

## 二つのメダルは青春の証し

高校球児の憧れは「甲子園」この三文字が眼に入る毎に、色々な思い出がかけめぐります。しかし、その中でも心に残る爽やかな思い出は少なく、苦しかった場面ばかり心に残っているような気がしてなりません。どんな逆境にも動じない、強固な精神力が養われ、私の人間の型を築いてくれたのは高商野球道（香川県立高松商業高校）ではなかったかと思えます。

人には言えない努力や苦労を積み重ね、それが見事に実を結び、先生、諸先輩、チームメートに恵まれ、昭和三十五年、第三十二回選抜高等学校野球大会、実に三十六年振り二回目の全国制覇を成し遂げた事は、生涯忘れ得ぬ優勝の感激を味わったと言えます。

そして、翌年の第三十三回大会、幸運にも再び決勝まで勝ち残り二年連続して優勝旗をと臨みましたが惜しくもその夢は叶えられなかった。あれからもう五十有余年、その時頂いた優勝、準優勝メダルは今も私のかげがえのない財産であり青春の証しであります。

明治大学校友会奈良県支部  
昭和四十一年農学部卒 田中 武  
(旧姓 米沢)